

自然共生サイト支援を通した生物多様性の保全



活動の場所

愛知県名古屋市
なごや東山の森



活動目的

- ・自然共生サイトへの支援（金銭的・人的）を通して生物多様性の保全に取り組みます。

活動内容

自然共生サイト「なごや東山の森」は名古屋市内で最も大きい緑地で、「NPO法人なごや東山の森づくりの会」を中心に自然環境の整備や保全、再生を行うことにより生物多様性の保全が図られている場所です。当社では2025年5月に実施した金銭的支援（活動紹介（自然共生サイトなごや東山の森への支援）を参照）に続き、同年11月15日に人的支援を行いました。

NPO法人なごや東山の森づくりの会が進める水辺・湿地の回復に向けた「なごや東山の森 水辺・湿地保全再生プラン」の一つであるハンノキ湿地周辺の竹林整備に、当社名古屋工場従業員が23名参加いたしました。当日は適切な密度の明るい竹林を目指してマダケやモウソウチクなどの伐採を実施することで、従業員同士の交流と環境意識の向上にもつながりました。

当社では引き続きなごや東山の森の生物多様性保全活動に取り組んで参ります。



PRしたいポイント

- ・希少種が生息するなごや東山の森の維持管理・保全活動（間伐、竹林整備等森づくり、湿地再生）に貢献しています。
- ・整備活動を通して従業員の交流、環境学習の場にもなっています。

活動効果、今後の展開 等

- ・なごや東山の森へのご支援を継続実施します。
- ・当社の工場所在地を中心にご支援する自然共生サイトを拡大し、積極的に生物多様性の保全と地域貢献に取り組みます。